

ムーンライト・セレナーデ

ソロ・ギターの
しらべ 至上のジャズ・アレンジ篇

難易度

C

グレン・ミラー楽団の テーマ曲としてもお馴染みのナンバー

CD
Track

21

「MOONLIGHT SERENADE」 Words by Mitcgell Parish, Music by Glenn Miller
© 1939 by WARNER BROS. INC.
All rights reserved. Used by permission.
Publishing Rights for Japan assigned to YAMAHA MUSIC FOUNDATION

グレン・ミラー楽団のテーマ曲としても有名なスタンダード。1935年頃、グレン・ミラーが作曲や編曲の練習として書いたと言われている。

メロディはゆったりしているが、伴奏(内声)がよく動くので、メロディよりそちらが目立ってしまうことのないよう、メロディを意識して強めに弾くようにすると良い。

①2弦7fのメロディを意識して弾く。D, D△7とも、小節最後のメロディが動く部分は、2弦8fを小指で押弦する時点で、1～3弦5fを人差指で部分セーハし、そのまま1弦5fを弾いている(次のD7は部分セーハしたフォームで弾く)。

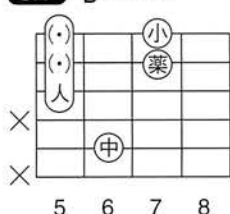
②最初のB(b9)(onD#)は、直前のD7で1～3弦5fを部分セーハした人差指と、2弦の薬指をそのままに、他の指を加える(図1)。次のB7へは、2弦の薬指を軸に移動(図2)。楽譜にはグリッサンドとあるが、あまり明確に弾かなくても良い(③、④も同様)。4拍目で左手を離して1弦開放を弾きつつ、次のフォームに移行。

③D△7～C#dim(図3～4)は、3弦を押さえた中指を軸に移動する。4拍目は2弦3fだけを中指で押さえて他の指を離し、次のEm7への軸にする。

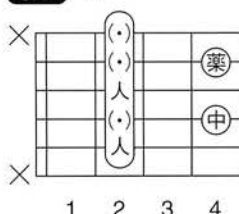
④Em7～C#dim(図5～6)は、4弦を押さえた薬指を軸に移動。ここも4拍目で2弦開放を弾きつつ押弦していた指を離し、次のコード・フォームに備える。

● 奏法ポイント ●

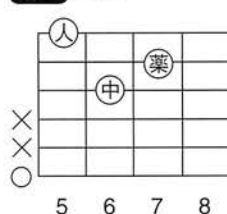
● 図1 B(b9)(onD#)



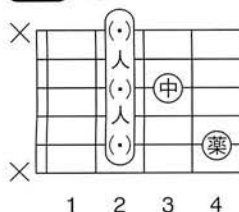
● 図2 B7



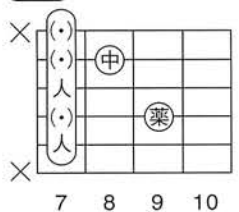
● 図3 D△7



● 図4 C#dim



● 図5 Em7



● 図6 C#dim

